



報道関係者各位

大学の授業で学生に大きなインパクトを発信 ～関西学院大学「情報化社会と人間 2020」の Web 講義に参加～

2020/10/12

関西 SDGs プラットフォーム公認分科会の「共育分科会」（代表：特定非営利活動法人 阪神・智頭 NPO センター・畑井克彦）は、SDGs の目標達成に不可欠なイノベーションを起こす「創発」を探究するとともに、三田市の課題を解決するときに SDGs の視点を取り入れることを目的として、関西学院大学「情報化社会と人間 2020」の Web 講義に参加いたしました。

■共育分科会の会員から活動発表

・具体的な事例としての同志社大学の学生とのコラボである「学びの居酒屋」

コンセプトが学べる居酒屋：例えば、「唐揚げ」生産者が見える～食品ロス～貧困層にアプローチできるのか～メニューが見える化。

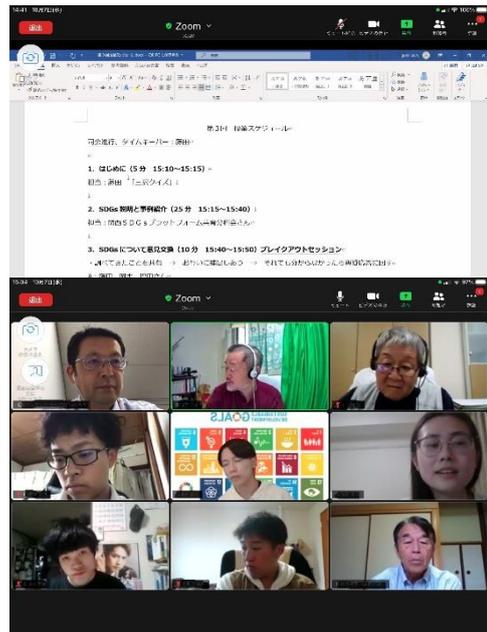
「豊かな地球を子ども達に紡ぐ」を目的に、社団法人と私立大学の学生グループが連携し、テイクアウトでごみを増やした～社会課題を訴えることが必要では？

・SDGs とは何を狙ったものか

「水質浄化シャンプー」を共育分科会で進めている先に、企業の「つくる責任」を社会に広めたいとのメッセージ。水を汚すシャンプー後の汚水が、水質を浄化することの「おもしろさ」。

薬機法という法律では、化粧品類のシャンプーの広告で「水質浄化」は NG。ここで諦めず使命感を持ってすすめることこそが SDGs！

★講師を務める畑井先生から、「学生に大きなインパクトを与えていた！ 実際に取り組まれている内容で発想の転換を迫られる迫力がある素晴らしいお話でした」とのコメントがございました。



■共育分科会（関西 SDGs プラットフォーム公認）

「2025 年（EXPO）に向けて共に何をするか」をテーマに、毎月定例会議（現在は Zoom による Web 会議を開催中）を実施していますので、お気軽にゲスト参加ください。

★詳しくは公式ホームページをご確認ください。

【共育分科会公式ホームページ】（QR コード参照）

<http://sdgs.itamachi.jp/>



【本リリースに関する取材のお問い合わせ】

[関西 SDGs プラットフォーム公認分科会・共育分科会](#)

（代表）特定非営利活動法人阪神・智頭 NPO センター Eメール：<mailto:katu@jearn.jp>

■ツイッター：<https://twitter.com/SDGs67252372>

■フェイスブック：<https://www.facebook.com/SDGsOMOROI>